

◆グループホームえん◆

入居者さんの体調管理については、スタッフがみなさんの平熱や健康状態を把握していますから、小さな変化も見逃さないように心がけています。また日々の業務の流れを見直し、清掃・消毒をより徹底して行えるようにしました。

ご家族には、2月22日より面会を遠慮して頂いています。入居者さんの外出は庭やごく近隣の散歩、車から降りないドライブにとどめています。ボランティアさんもほとんどの方がお休みされている現在、みなさんの環境ができるだけ閉鎖的にならないように、お庭でランチタイムにするなど、少しでも気分が明るくなるよう努めています。

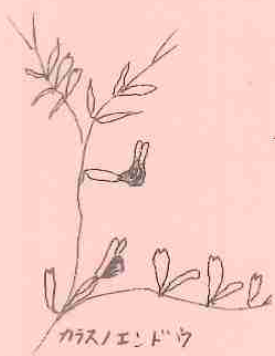
◆ケアサポートえん◆

緊急事態宣言が発令される前から、ケアサポートえんの利用者さんが利用している通所施設や短期入所施設のいくつかが休業し、自宅にいることになった利用者への訪問などで訪問の回数は増えています。

スタッフも、この騒ぎが収まるまでは仕事を休みたい、子どもの休校・休園で通常通り働けない等、今まで以上に調整が必要な状態ですが、現在は(4月末)出来る限り今まで通りの訪問を行っています。しかし生活援助で買い物に行けば、レジには沢山の人が並び頼まれた物も買えない、予定していた他の仕事ができない状態。介護は密着を避けようにも避けようがなく、「自分も感染するのでは」という恐怖と、「利用者さんにウイルスを運ぶ訳にはいかない!」という使命感とで、緊張の日々を送っています。

非常事態宣言が出て間もなく利用者さんが発熱、老々世帯の方で認知症があり、体調が悪くても出かけてしまう方です。万一に備え重装備で防護して対応しましたが、あの装備でのケアは本当にたいへんでした。

今後に備えて、防護衣やマスク、アルコール等をそろえておきたいのですが、必要量確保できない状態です。医療現場が優先ではありますが、介護業界にも行きわたるよう、国には早急に対応していただきたいです。



カラスノエンドウ



丁字草



ムラサキケマン



ミヤマオウバシ



ホトケノザ